

青山子どもまつりが開かれました



10月22日、盛岡ふれあい覆馬場プラザで、約200人が参加し第3回青山子どもまつりが開催されました。

子どもまつりは「盛岡一素敵なまち」を作る活動の一環として開催されているもので、厨川中学校、青山小学校、月が丘小学校のみなさんに応募してもらった標語やポスターの表彰が行われました。審

査員のみなさんは力作ばかりの応募作品の前に、順位を付けるのに苦慮しているようでした。

青山小学校の「金管バンド」厨川中学校の「北梅太鼓」の演奏が、子どもまつりを盛り上げてくれました。練習を重ねてきた綺麗で力強い音色は、覆馬場プラザ全体に響き渡り、参加したみなさんを楽しませてくれました。

子どもまつりに集まった作品の「力」を、素敵なまちづくりに役立てていく事にします。

主な入賞作品は次の通りです。
【盛岡市長賞】
あいさつは 気もちがとどく

おくり物

青山小学校3年 まつだりこ

【青山地区まちづくり協議会長賞】

盛岡一 あいさつすてきな

ぼくの街

青山小学校6年 五十嵐 拓斗

【青山地区まちづくり協議会ファミリー賞】

ありがとう すなおにつたえる

わたしのきもち

月が丘小学校1年 たかはし ひな

まちあるき

12月6日は、あいにくの雪模様でしたが、34人のみなさんが参加し、青山まちあるきが行われました。今回は、12月の開催となったため、バスを利用してのまちあるきとなりました。

参加者は9時30分に盛岡ふれあい覆馬場プラザを出発し、工兵第8大隊跡地(現、国立病院機構盛岡病院)、少年刑務所(前九年) ↓一ノ倉邸 ↓観武原碑(みたけ) ↓大元師陸下御野所聖蹟(月



が丘)のコースを辿り青山の町を探索しました。日頃、何気なく見ている町並みも、その歴史を探っていくと思わぬ発見があるものです。

参加したみなさんには、改めて自分の住んでいる町を見つめ直す事ができて良かったと、大好評でした。



青山防災教室

11月9日 119人が参加し、盛岡ふれあい覆馬場プラザで「みんなで学ぶ! 青山防災教室」が開催されました。防火クラブのみなさんによる防火紙芝居、煙体験、初期消火訓練などがおこなわれ、楽しい中にも真剣に取り組む姿が印象的でした。消防ポンプ車や救急車の展示、消防戦隊ヒゲスンジャーショーも行われ、会場に詰めかけた子どもたちは大喜びでした。

この取り組みは地域の防火意識を高めることを目的に開催されたもので、当日は炊き出し訓練(おにぎり作り体験)、青山地区婦人

これから寒くなり、火に関係する事故が増えてくる時期に開催された防災教室は大変有意義なものになりました。



2月13〜14日 青山雪あかり開催

冬の夜に温かな灯が燈る



恒例の「青山雪あかり」も今年で7回目。昨年の来場者は三千人を超えるなど見学者も増え今では覆馬場プラザでの冬の風物詩になっています。

二日にわたって17時から20時30分の間、スノーキャンドルで旧覆馬場練兵場をライトアップすると同時に今年もたくさんのお客様を行います。13日16時30分から「点火式」、14日の11時30分頃から「餅ふるまい」、子どもたち主体の「雪だるまコンテスト」、朝市有志の皆さんなどによる屋台の出店やその他を企画中です。

ポフンティアが支える雪あかり

昨年の雪あかりもたくさんの方々の協力で行いました。ス

ノーキャンドルは厨中生徒会、会場の配置図は厨中美術部のみなさんによってもらいました。会場設営は厨中・青小PTAのみなさんをはじめ、大人のボランティアの方々です。

また、二日間で約三千本のキャンドルを使いますが、これらの費用は青山地区の自治会・町内会はもとより、商店会、金融団、ライオンズクラブ、高光建設を初めとする企業のみなさんの寄付でまかなわれています(下段に会計報告あり)。

今年も美しい二晩を演出するため、多くのみなさんの力をお貸しいただきたいと思ひます。特に13日に行われる会場設営は人手が必要

要です。是非みなさんのお手伝いをお願いします。

青山雪あかり関連イベント

★2月13日(金)

16時30分 点火式

厨中生徒会によるアトラクションなどの後、キャンドルに点火

★2月14日(土)

11時30分 餅ふるまい

参加者でついたお餅のふるまい

12時 ミニ四駆大会

入賞者には豪華景品あり

12時頃から

フリーマーケット

出店者募集中(出

す)

★2月14、15日二日間

雪だるまコンテスト(人気投票)

コンテスト参加は18歳以下の子どもであれば誰でも可能で、参加賞・入賞賞品あり、作成は2月11日(祝)から2月13日(金)15時まで

コスプレ撮影会

「なりきり同好会」主催(4面に関連記事) 参加希望の方は

<http://mailform.mface.jp/frms/narikiclub/36tawcd315m> まで



青山雪あかり 2014年決算と2015年予算

	14年決算	15年予算
収入	556,525円	260,000円
活動推進負担金	300,000円	0円
元気まちづくり補助金	80,377円	100,000円
寄付金	144,800円	160,000円
自己資金	31,348円	0円
支出	461,208円	260,000円
キャンドルなど展示費	198,579円	141,500円
宣伝費(チラシなど)	134,400円	10,000円
会場費	49,170円	50,000円
イベント費	63,927円	38,500円
その他(保険、昼食など)	15,132円	20,000円

青山雪あかりのポフンティアを募集します

お願いすることは左記です。

- ・2月12日正午からスノーキャンドルの運搬
 - ・2月13日10時頃から会場設営
 - ・同日16時30分頃から点火作業
 - ・13、14日20時30分の消火作業
 - ・2月14日11時からお餅づくり
- ご協力いただける方は、盛岡ふれあい覆馬場プラザまでご連絡ください。

盛岡市青山二丁目6-8
電話 643-3088

青山地区ワークショップを開催します

平成27年2月28日(土) 10時から青山地区活動センターで「青山地区ワークショップ」を開催します。

青山地区ワークショップは、私たちが住んでいる青山地区を元気づけようとするため、私たちがどのようなことに取り組んでいくのか、どのような活動をしていくのかを、考えるため開催されるものです。

これまでも開催されてきましたが、小学校の児童から、各団体の代表など、幅広い年齢のみなさんに参加して頂き、多岐に渡る意見が出されてきました。評価の高い提案は「青山さくらまつり」などとして具体化されてきました。私たちの活動を充実させるために、みなさんの参加をお願いいたします。



雪あかり期間中に開催されるコスプレ撮影会主催のりととさんに聞きました。

家の近所にレンガ造りの素敵な建物があることに気付いて

はいました、当時はガラスが割れていたたりして「使っていないんだな」と思っていました。市の広報で改修して貸し出すと知って、撮影会を開きたいと思いました。コスプレがメジャーになっても東北では撮影会が少ないんです。

この雰囲気のある場所で、若い人たちが物語の登場人物になりきって、楽しい時間を過ごしてくれたらいいなあと思ひ、イベントを主催しています。

コスプレ撮影会への参加方法は3面に記載しています。



子育てサロン 開催

教育福祉部では2月1日(日)午前10時より盛岡ふれあい覆馬場プラザにおいて「親子リズム教室」を開催します。講師は、昨年も指導していただいた上野理恵子先生です。

外で遊ぶことの出来ないこの時期、リズム遊びで体をいっぱい動かすことは、子どもたちのみならず、親にとってもいいことではないでしょうか。

終了後には、先生との交流・親同士のおしゃべりタイムも用意しています。会場の広さの都合上、先着20名とさせていただきます。申し込みは1月5日(月)朝9時より、電話019-643-3088、または直接、盛岡ふれあい覆馬場プラザの窓口でお申し込みください。

みんなの力を集めて、一緒に楽しい青山地区を作りましょう



青山地区まちづくり協議会では、今後の活動を進めるために事務局のお手伝いをしてくださる方を募集しています。文章や絵を描くのが好きな方、「お祭りになると燃える」という方、人とお話をするのが好きな方などなど、ぜひ事務局までお声がけください。

会報の名称を募集しています！ひらめいたら事務局までご一報を

青山地区まちづくり協議会

盛岡市青山2-6-8 (盛岡ふれあい覆馬場プラザ) 電話：643-3088 FAX：656-7668